

eBASE株式会社 2015年3月期決算と 事業報告

当資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

2015年5月

会社概要

■ 会社名： eBASE株式会社 （証券コード：3835）

■ 設 立： 2001年10月

■ 資本金： 190百万円

■ 本社所在地：大阪市北区豊崎5丁目4-9 商業第二ビル

■ 理 念：

貢献なくして利益なし、利益なくして継続なし、継続なくして貢献なし

社会から求められ、賛同を得られるサービスでないと利益を得ることはできない。

利益を上げないと、そのサービスを継続し成長させていくことはできない。

結果的に、継続した成長を提供できるサービスでないと社会貢献ができない。

■ 事業内容：コンテンツマネジメントソフト「 eBASE」の企画開発・販売・保守

■ グループ会社：

eBASE-NeXT株式会社：「 eBASE」のクラウドサービス・データプールサービスの運用

eBASE-PLUS株式会社：「 eBASE」の受託開発、受託オペレーション、受託サーバー保守

・IT開発アウトソーシングビジネス

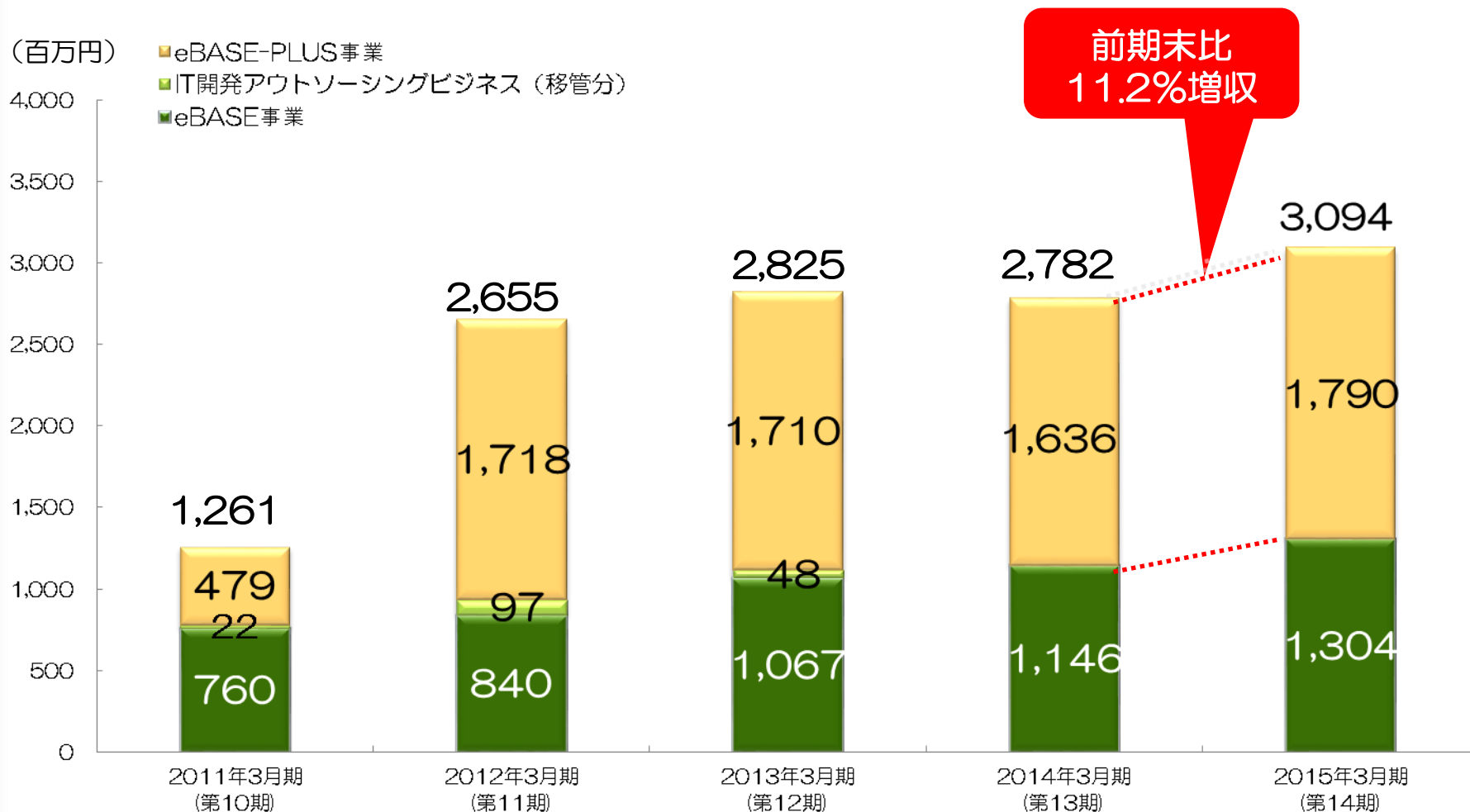
■ グループ総従業員数： 449名（457名/役職員含む；前年比58名増）

（2015年3月現在）

2015年3月期通期決算 (2014年4月～2015年3月)

- 連結売上高の推移
- 連結経常利益の推移
- 連結業績の推移
- 連結貸借対照表

連結売上高の推移



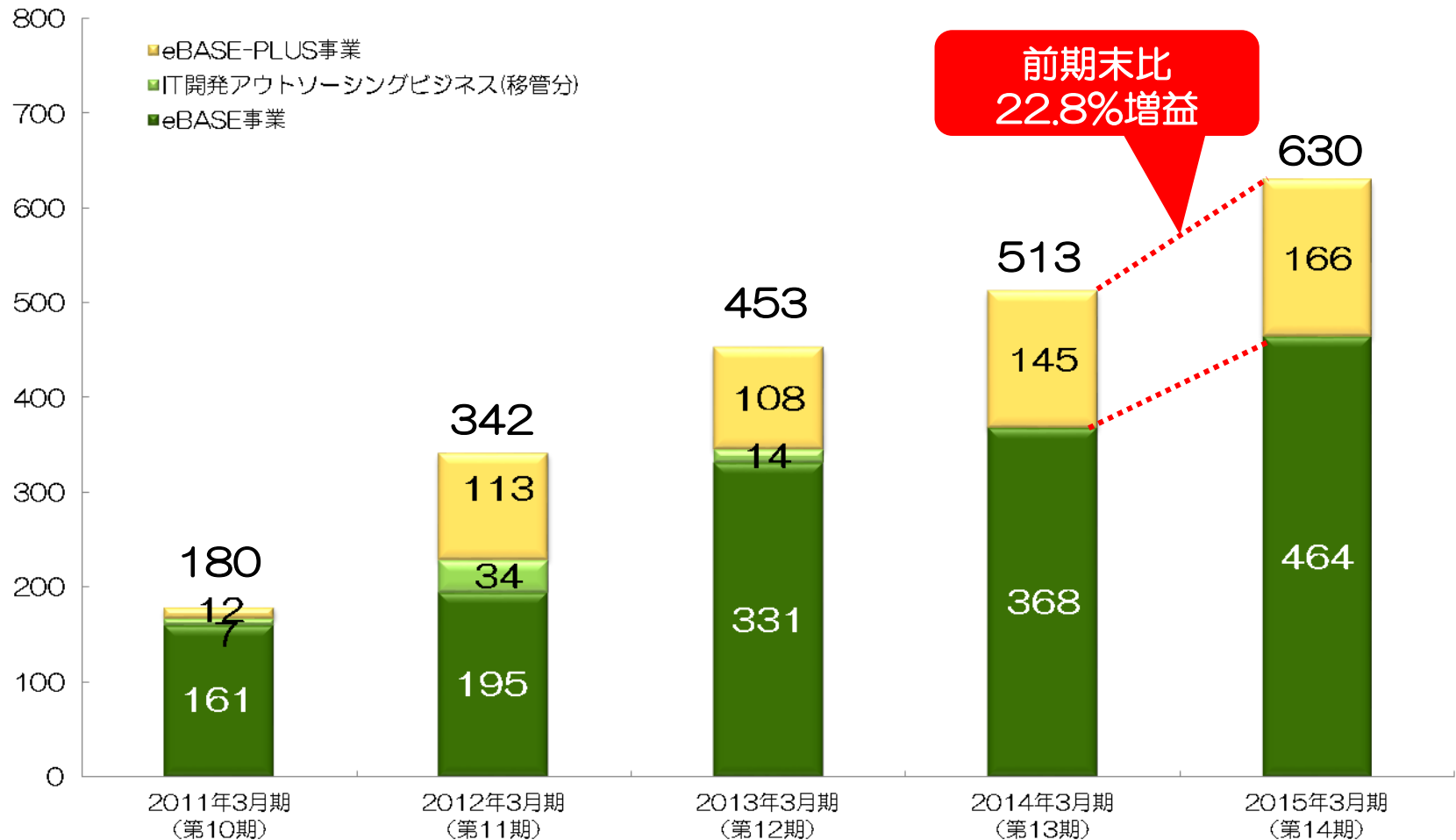
注1) 2011年3月期（第10期）第4四半期に連結子会社（eBASE-PLUS株）が事業譲受を行っております。

注2) セグメント間取引については、相殺消去しております。

注3) 2013年3月期（第12期）第3四半期よりeBASE事業の「IT開発アウトソーシングビジネス」をeBASE-PLUS株に移管を行っております。

連結経常利益の推移

(百万円)



注1) 2011年3月期(第10期)第4四半期に連結子会社(eBASE-PLUS株)が事業譲受を行っております。

注2) セグメント間取引については、相殺消去しております。

注3) 2013年3月期(第12期)第3四半期よりeBASE事業の「IT開発アウトソーシングビジネス」をeBASE-PLUS株に移管しております。

連結業績の推移

(単位：百万円)

	2011年3月期 (第10期)	2012年3月期 (第11期)	2013年3月期 (第12期)	2014年3月期 (第13期)	2015年3月期 (第14期)
売 上 高 (eBASE事業) (IT開発アウトソーシングビジネス (移管分)) (eBASE-PLUS事業) (セグメント間取引)	1,261 (760) (22) (479) (0)	2,655 (840) (97) (1,737) (△19)	2,825 (1,067) (48) (1,772) (△62)	2,782 (1,146) (-) (1,640) (△4)	3,094 (1,304) (-) (1,790) (0)
営業利益	174	315	444	508	621
経常利益 (eBASE事業) (IT開発アウトソーシングビジネス (移管分)) (eBASE-PLUS事業) (セグメント間取引)	180 (161) (7) (11) (1)	343 (195) (34) (113) (0)	453 (331) (14) (108) (0)	513 (368) (-) (145) (0)	630 (464) (-) (166) (0)
当期純利益	109	203	280	326	414

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前期 (2014年3月末)	当期 (2015年3月末)	前期末比	
流動資産	1,246	1,350	104	現金及び預金△84 受取手形及び売掛金△201
固定資産	689	1,082	393	
(有形+無形資産)	(48)	(34)	(△14)	のれん△10
(その他)	(640)	(1,048)	(408)	投資有価証券+395
資産合計	1,935	2,433	498	
流動負債	250	424	174	未払消費税等△27
固定負債	1	-	△1	
負債合計	251	424	173	
株主資本合計	1,680	2,001	321	利益剰余金+350 (配当金支払△82) (当期純利益の計上+414) 自己株式△28
新株予約権	3	7	4	
少数株主持分	-	-	-	
純資産合計	1,683	2,009	326	
負債・純資産合計	1,935	2,433	498	

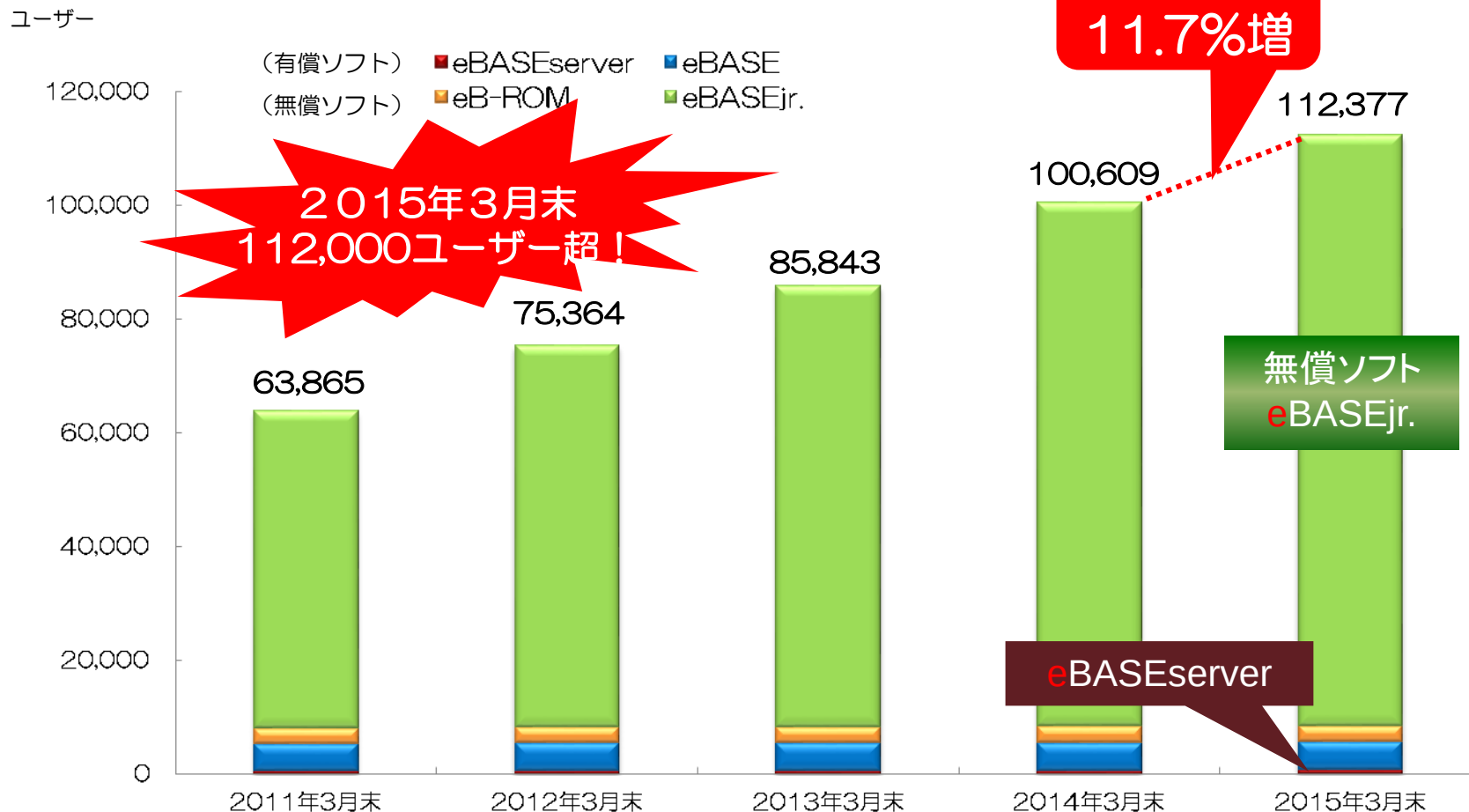
eBASE事業報告

- 製品ユーザー数の推移
- 業界別ユーザー数の推移
- 種類別販売実績の推移
- 業界別売上実績の推移
- 2015年3月期 施策とその結果報告

製品ユーザー数の推移/eBASE事業

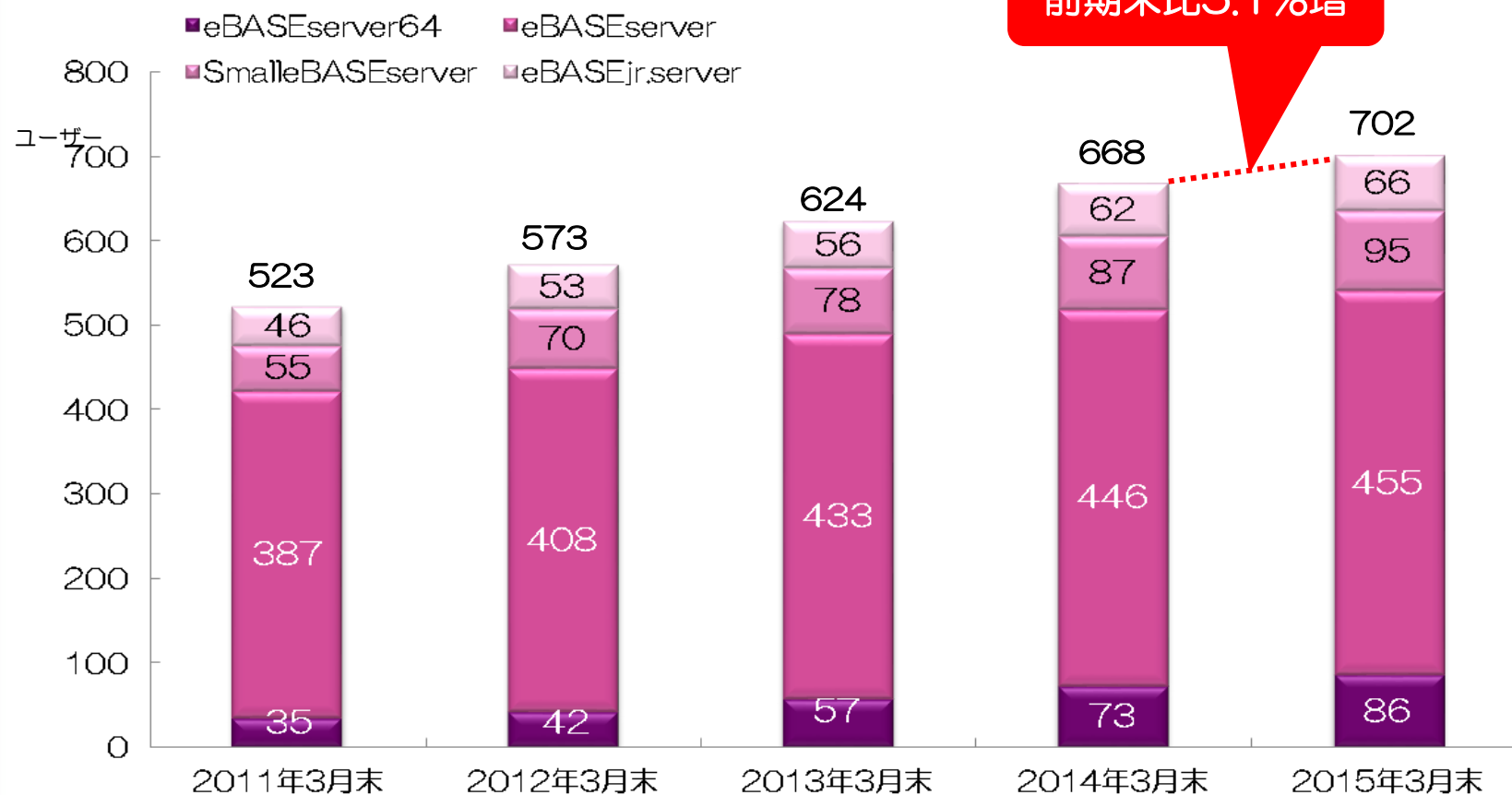
商品情報交換の標準プラットフォームとして着実に普及！

総ユーザー数（2015年3月末現在）



eBASEserverユーザーの推移/eBASE事業

累計ユーザー数（2015年3月末現在）

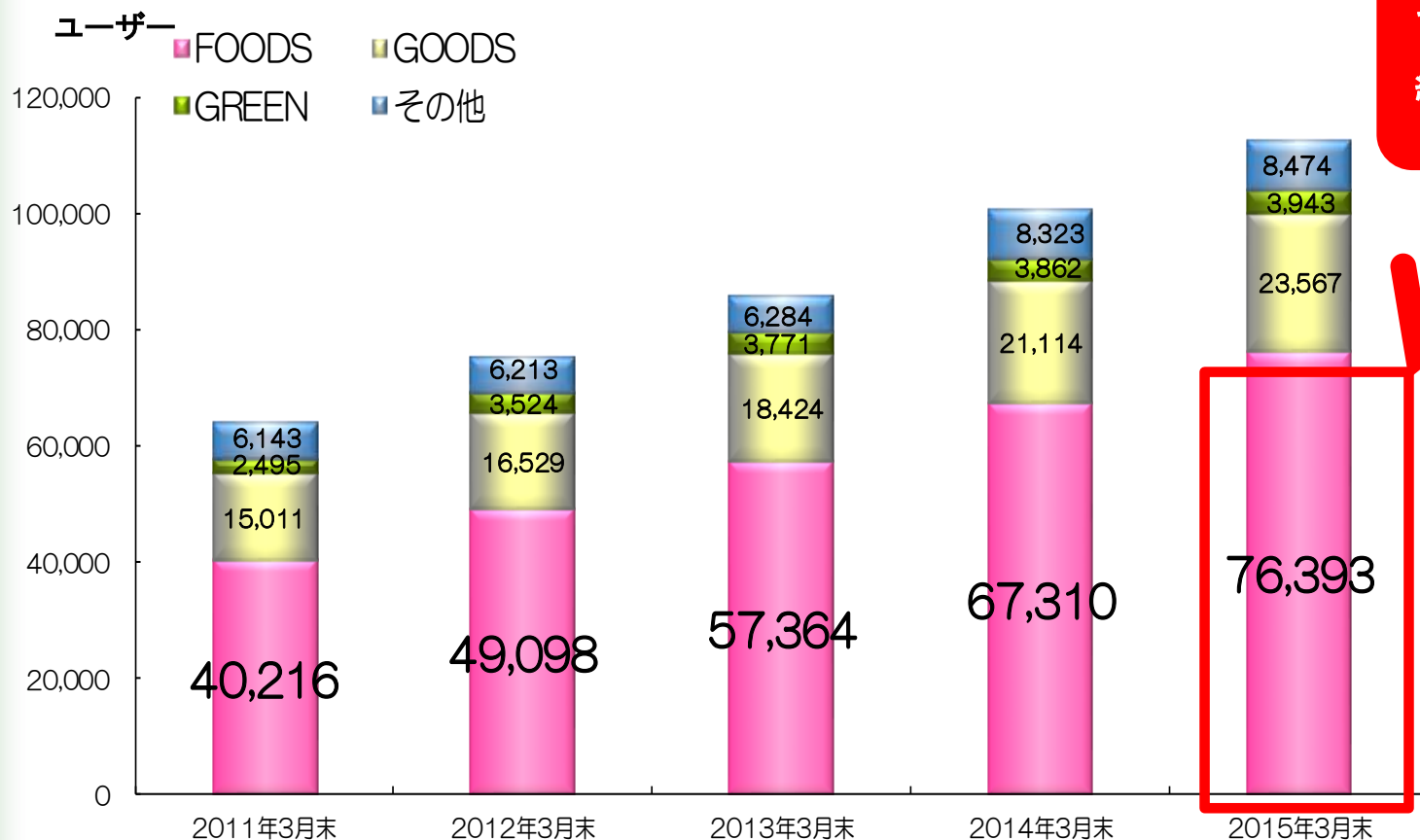


※数値はオンプレミスの推移となります。クラウドサービスは含まれていません。

業界別ユーザー数の推移/eBASE事業

幅広い業界で商品情報交換の標準プラットフォームとして普及!

総ユーザー数 (2015年3月末現在)

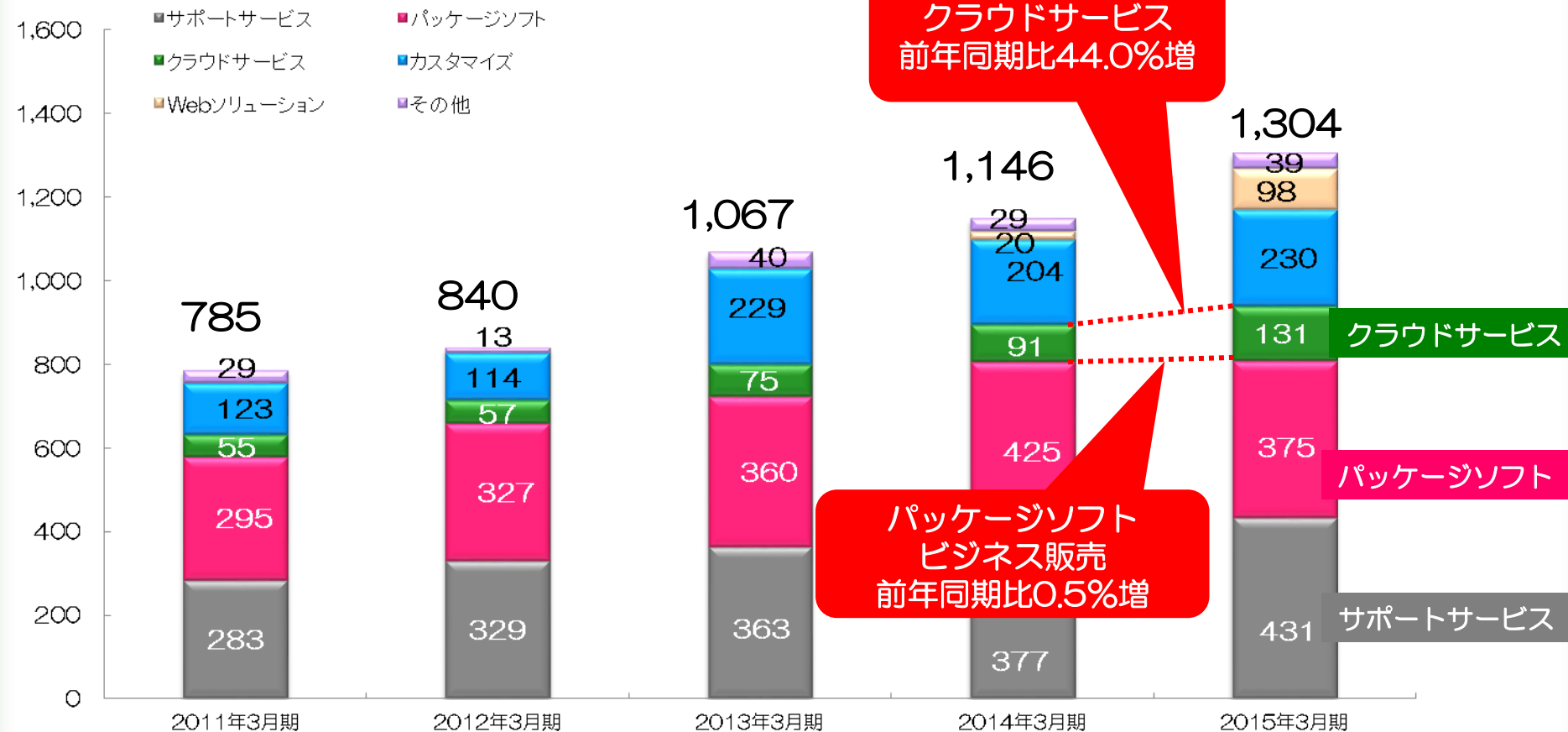


食の安全ニーズで
継続普及
約76,000ユーザー
/約16,500社

種類別販売実績の推移/eBASE事業

クラウドサービスの推進により引き合いが増加

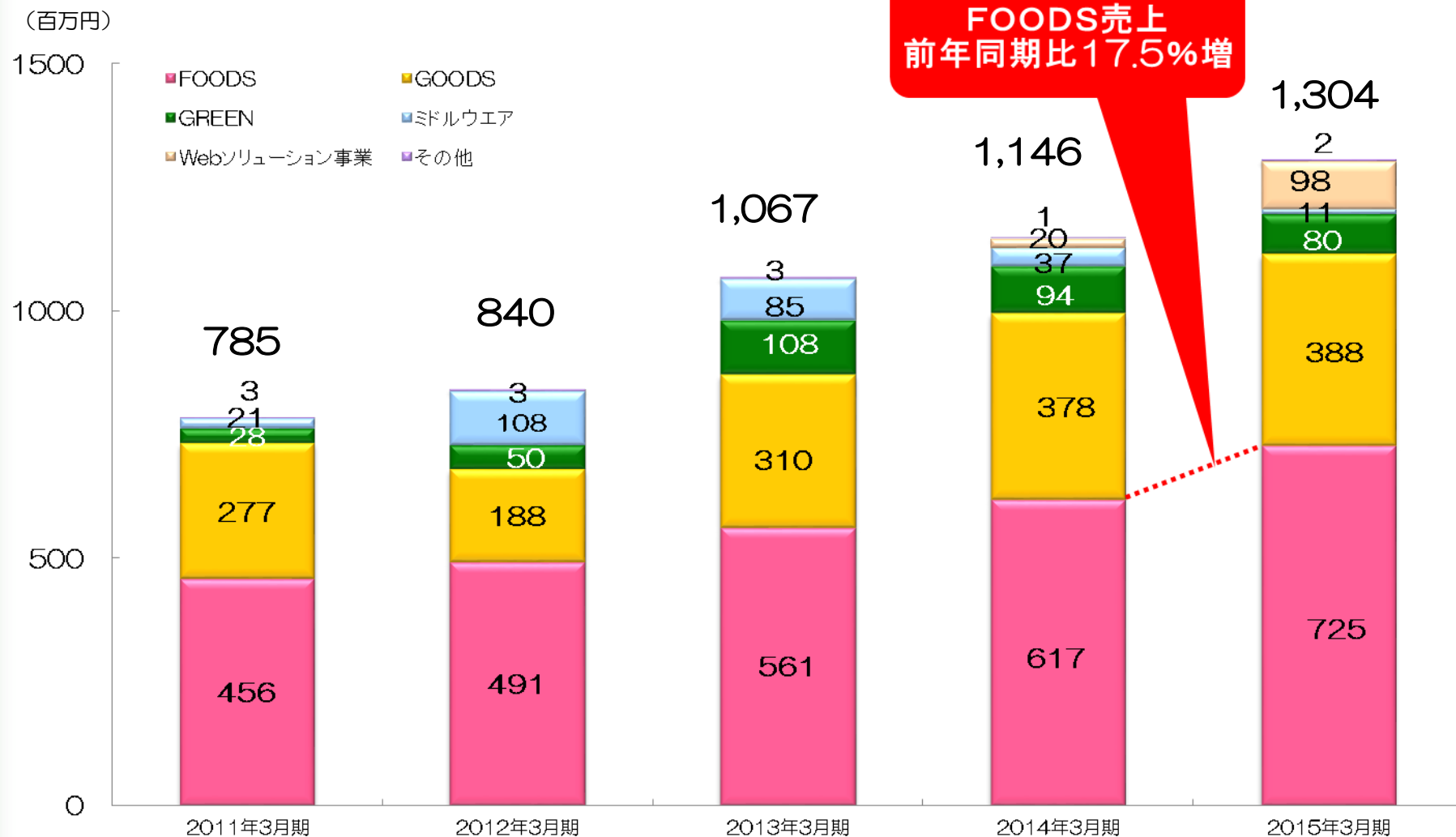
(百万円)



注1) 2013年3月期 第3四半期よりeBASE事業の「IT開発アウトソーシングビジネス」をeBASE-PLUS(株)に移管しております。

注2) 2013年3月期以前の「IT開発アウトソーシングビジネス」については、除いています。

業界別売上実績の推移/eBASE事業



注1) 2013年3月期 第3四半期よりeBASE事業の「IT開発アウトソーシングビジネス」をeBASE-PLUS(株)に移管しております。

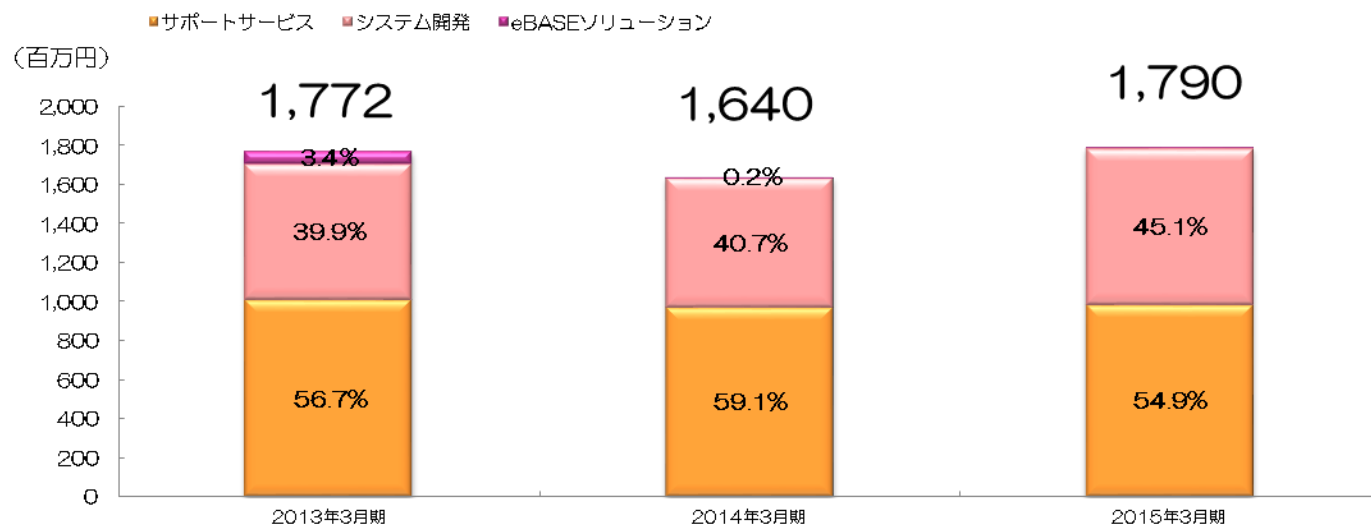
注2) 2013年3月期以前の「IT開発アウトソーシングビジネス」については、除いています。

2015年3月期 施策とその進捗報告/eBASE事業

業界	今年度施策	その進捗
FOODS/ クラウドビジネス	- 売上計画値（通期）：662百万円 - 現事業モデルの推進 - クラウド&ストックビジネスの推進 ネットスーパー攻略での「NBセンター」デファクト化を推進 「FOODS eBASE」クラウドビジネスの小売り企業への継続推進 無償eBASEjr.向け機能提供	- 売上実績（通期）：725百万円 （計画比：+9.5% 前年同期比：+17.5%） - eBASE商品情報交換の普及で、引き合い増加 - クロスセル・アップセルによる継続受注案件が増加 「FOODS eBASE」クラウドビジネスの学校給食（スクールランチ）の推進 - お米の産地情報開示システム「商品・品質検査情報管理・公開システム」の提供及び営業開始
GOODS	- 売上計画値（通期）：378百万円 - 特化した業界（工具業界・電材業界・検査業界等）への攻略アプローチを継続 - 受託開発型商品DBで競合製品のない間にデファクト獲得の推進 - スマホ、タブレット対応での「ミドルウェアeBASE」の機能強化	- 売上実績（通期）：388百万円 （計画比：+2.7% 前年同期比：+2.7%） - スマホ、タブレットの普及で商品情報管理やコンテンツ管理での引き合い増加 - 工具業界への攻略アプローチを継続 - ファッション業界向け「FASHION eBASE Cloud」の拡販を推進 - 新機能「eB-SKU」の開発に着手
eBASE ミドルウェア	- パートナー企業の開拓 「ミドルウェアeBASE」を利用した受託開発案件の受注促進を推進 - 新市場創造（基幹系システム市場）	- 売上実績（通期）：11百万円 - CMS開発プラットフォーム「ミドルウェア eBASE」の機能強化を継続 - パートナー企業開拓の継続推進 「名刺えびす」「eBASEWeb」の機能強化を図る
Webソリューションビジネス	- 売上計画値（通期）：90百万 「ミドルウェアeBASE」と連携した受託型Web開発制作の受注促進を推進	- 売上実績（通期）：98百万円 （計画比：+9.8%） - eBASEモデルの利用提案を推進 - 顧客へeBASE環境開発及び提供を図る
その他	GREEN eBASE採用企業からの「ミドルウェアeBASE」を利用した深耕営業を推進	売上実績（通期）：82百万円

eBASE-PLUS 事業報告

通期ソリューションビジネス別販売実績の推移



注1) 2013年3月期 第3四半期よりeBASE事業のうち、「技術者派遣ビジネス」をeBASE-PLUS(株)に移管を行っております。

注2) 2013年3月期以前には、eBASE事業の「技術者派遣ビジネス」が含まれています。

注3) 連結でのセグメント間取引については、相殺消去しておりません。

今年度施策とその進捗報告/eBASE-PLUS事業

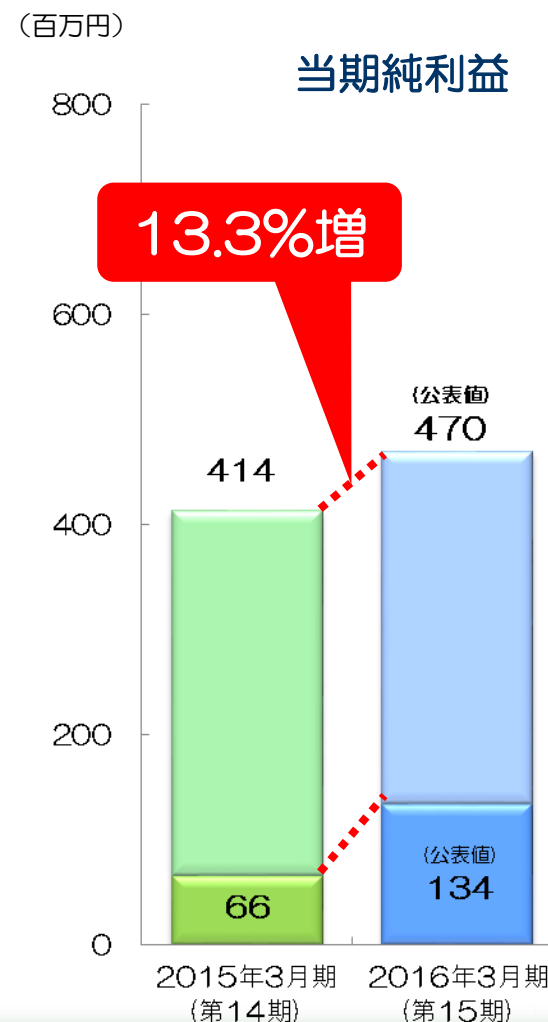
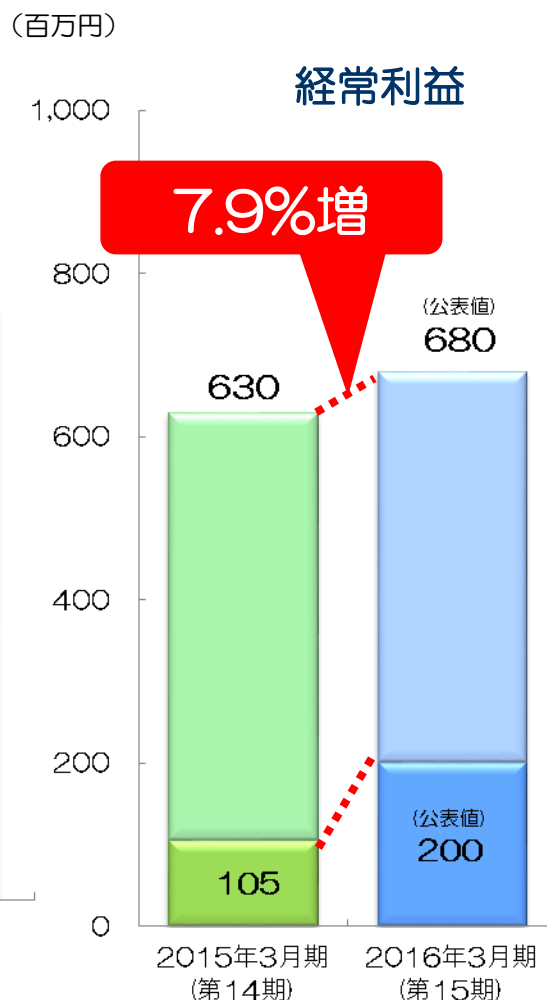
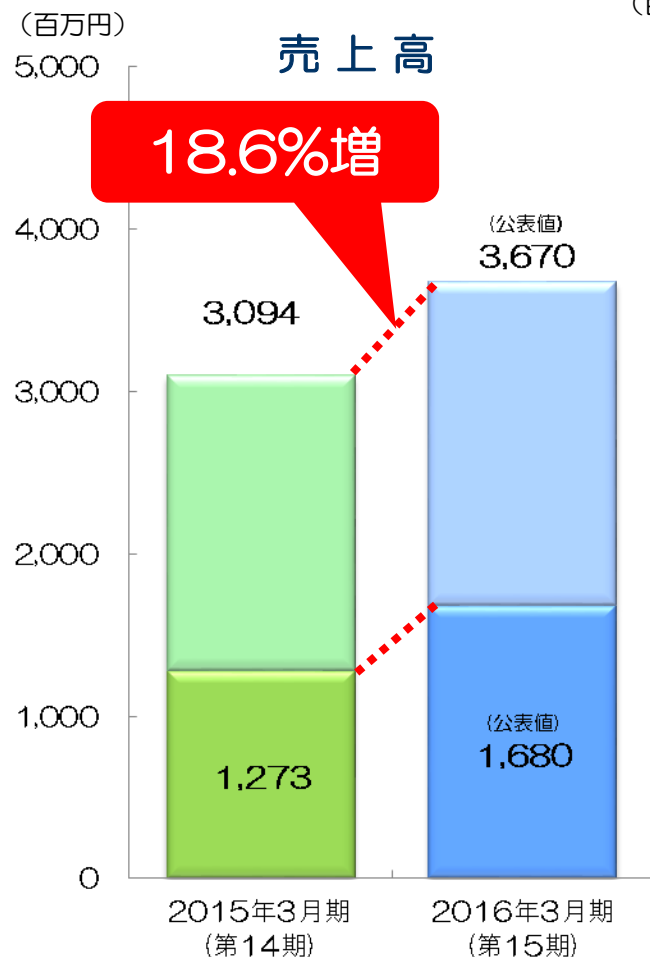
業界	2015年3月期 施策	その進捗
IT開発アウトソーシングビジネス	- 売上計画値(通期)：1,630百万円 - 既存IT開発アウトソーシングビジネスの維持 - 安定衰退モデルから低成長モデルへの転換策検討 - 改正労働派遣法対応でBP減少、正社員対応化 ※BP・・・ビジネスパートナー(外部委託) - M&A案件の推進	- 売上実績(通期)：1,790百万円 (計画比：+9.8% 前年比：+9.1%) - 顧客ニーズの迅速な把握と対応による案件獲得に注力 - 新中途採用及び新規採用の育成・確保・継続に努める - 九州事業の事業譲受による増加

2016年3月期 eBASEビジネス展開計画

- 2016年3月期連結業績予想
- ビジネス展開施策
 - eBASE事業
 - eBASE-PLUS事業

2016年3月期の連結業績予想

- (公表値) ■ 2016年3月期(通期)
■ 2016年3月期(第2四半期(累計))
- (実績値) ■ 2015年3月期(通期)
■ 2015年3月期(第2四半期(累計))



2016年3月期 ビジネス展開施策

eBASE事業 (売上比率：約40% 経常利益比率：約74%)	2016年3月期 施策
FOODS/ クラウドビジネス	• 売上目標値：eBASE事業内比率/ 約56% • 現事業モデルの推進 • クラウド&ストックビジネスの推進 ネットスーパー攻略での「NBセンター」のデファクト化を継続推進と販促強化 NB商品を食品小売バイヤーが探し出せる商材探しクラウドサービス「食材えびす」の販促 • eB-PointServiceの継続推進
GOODS	• 売上目標値：eBASE事業内比率/ 約30% • 特化した業界（工具業界・住宅業界・日雑業界等）への攻略アプローチを継続 • 受託開発型商品DBでデファクト獲得の推進 • スマホ、タブレット対応での「ミドルウェアeBASE」の機能強化
eBASEミドルウェア ビジネス	• 売上目標値：eBASE事業内比率/ 約1% • パートナー企業の開拓 • 「ミドルウェアeBASE」を利用した受託開発案件の受注促進を推進 • 新市場創造（基幹系システム市場）
Webソリューション	• 売上目標値：eBASE事業内比率/ 約8% • eBASEミドルウェアと連携したソリューション事業への転換を推進
その他	• 売上目標値：eBASE事業内比率/ 約5% • GREEN eBASE採用企業からの 「ミドルウェアeBASE」を利用した深耕営業を推進
eBASE -PLUS事業 (売上比率：約60% 経常利益比率：約26%)	2016年3月期 施策
IT開発アウトソーシング ビジネス	• 既存IT開発アウトソーシングビジネスの維持 • 安定衰退モデルから低成長モデルへの転換策検討

本資料お取扱い上の注意点

本資料は決算説明及び当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。

IRに関するお問合せ

管理部 06-6486-3955

management@ebase.co.jp